

対象

市町村配置※、定時制高校配置スクールソーシャルワーカー 85人

※ 政令市、中核市を除く

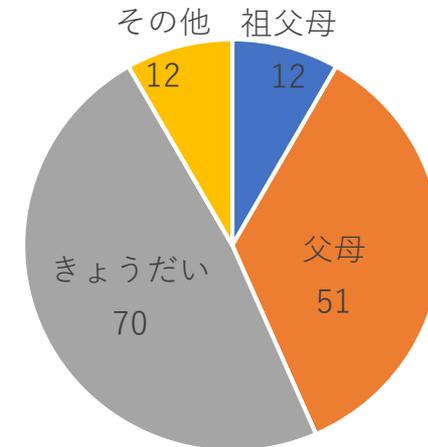
対象期間

平成30年度、令和元年度、令和2年度（9月まで）

結果

年度	支援対象児童 生徒数	ヤングケアラー と考えられる ケース	割合
平成30年度	3,273	29	0.89%
令和元年度	2,951	62	2.10%
令和2年度	—	52	—

ケアの対象となった家族等※2



※2 平成30年度から令和2年度（9月まで）までの合計
（複数回答可）

主な事例

事例 1

ケアラー：小学生女子

家族構成：祖母、母、伯母、本人

ケアの対象：祖母

ケアの内容：母親が夜勤のため、その間、祖母の介護

事例 2

ケアラー：中学生男子

家族構成：父（別居）、母、姉、兄、本人

ケアの対象：兄

ケアの内容：母親の帰宅が遅いためそれまでの間、障害のある兄の介助

事例 3

ケアラー：高校生女子

家族構成：母、本人、弟、妹

ケアの対象：母、妹

ケアの内容：母親が病気のため家事全般、母親の世話、妹の保育園への送迎